

第9回「市長と語るタウンミーティング」アンケート集計結果

日 時 : 令和4年1月23日(日) 午後1時30分～2時50分

場 所 : 国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ

来場者数 : 13人

回収数 : 5枚

	(1) 本日のタウンミーティングの感想	(2) 生活している中でお困りのことがあったら教えてください。またお困りごとに対して、どのような行政サービスがあれば良いと考えますか？	(3) 今後のタウンミーティングについて
1	とても良かった。国立市の行っている有益な活動を知ることができた。	雨の日は歩行者道が水没しているせいで、濡れないためには車道よりの場所を通らなければならない。	
2	いろんな問題があることを知りました。ありがとうございました。	みんなが自由に集える駅前広場を造ってほしい。緑がありベンチがあり、カフェがあり、居心地の良い広場。～大学通につなげる。	ゴミ問題、実際ゴミは減っているのか？正しい出し方をしているのか？近所で良くない出し方をしている。(例えば、トレー等洗わずに出している。ビン等もラベルが貼ったまま出している。)
3	高校生も参加してくれているのはうれしいですね。市長が率先して市民と会話する姿勢はとても大事で、さらに広げて行って欲しいです。		市政の施策のすみずみまでソーシャルインクルージョン、人権意識に基づいたものにするために、チェックすべき課題はたくさんあるので、点検していきましょう。

4	<p>・市長(市)の課題認識には共感するが、何故こんなに生きづらい女性が多いのだろうか。発言しましたが、先進的な制度へ結びつけるためのもっと工夫が必要と思う。コロナ禍で、地域活動は制約をうけている。何が効果的なのか、聞きまわるしかない。</p> <p>・居住支援協議会は、私も協議会を作るのが目的ではなく、実質的な支援ができることがポイントだと思っています。市内で居住支援活動をしている人、関心がある人が集まって、気運を高められればと思っています。</p> <p>・女性のエッセンシャルワーカーの率が高いという一般論ではなく、国立市が行っている足下の事業、例えば清掃や保育などは「公契約条例」により、賃金保障をしていくべきだと思います。</p>		<p>・居住支援について(テーマ)</p> <p>・そろそろ市長との1対1応答はやめた方がいい。市民間のつながり、意識交換することが大事ではないかと思います。</p> <p>・事前連絡を何度もありがとうございました。メールの方が合理的と思いました。</p>
5	<p>国立市の取組みをたくさん知れた上に、このテーマについて深く考えることができたので良かったです。とても有意義な時間でした。</p>	<p>特にないです。</p>	<p>・広い年代の人を対象にした議題で意見交換してみたい。</p> <p>・環境問題、SDGsなど</p>